

~Access Accelerated(アクセス・アクセレレイテッド):非感染性疾患のケア改善に向けて~

私たちは、治療も予防も可能な疾患によって早期に死亡する人がなく、非感染性疾患を患っている人やそのリスクを抱えるすべての人々が、適切で品質が高く、また負担可能な費用で予防や治療、ケアを利用できる未来の実現を心に描いています。

この未来を実現するために、私たちは**国連持続可能な開発目標**、特に「非感染性疾患による早期死亡件数を 2030 年までに三分の一減少させる」という目標達成への支援を約束します。がん、心臓血管病、慢性呼吸器疾患、糖尿病、精神疾患は、世界中の人々の死亡と身体障害の主たる原因となっています。低所得国と低中所得国では、今後数十年間にこの負担が大幅に増加すると見込まれています。

民間企業が創造力とイノベーションを発揮して、この地球の持続可能な発展にむけた課題解決に取り組んでほしいという世界のリーダーたちからの呼びかけに応えるにあたり、ヘルスケア及び製薬業界の革新的な民間企業が非感染性疾患に関する目標達成において重要な役割を担うと私たちは認識しています。私たちには医薬品やワクチンの提供を通じて、非感染性疾患の予防、ケア、治療の改善を支援していくことが可能であり、そのための資源と能力を備え、目標に向けて共に協働する準備ができています。

しかし一方で、目標達成は私たちだけで実現することはできません。世界銀行グループ、国際対がん連合、市民社会、その他の国際機関や政府機関などのパートナーと協力することで、特に発展途上国の高齢化に伴う非感染性疾患の発生率上昇に対して測定可能、持続可能な進展を進めることができます。

これを実現するために、私たちは**個社および連名**で以下を約束します。

- **障壁に対処するための試験的事業の重視:**低所得国や低中所得国における非感染性疾患治療の改善と保健医療制度強化のための施策を、より広範囲に拡大していくことも視野に入れながら検証する試験的事業を実施する予定です。私たちは世界銀行グループと協力して、いくつかの国を選び、初期のスクリーニング、診断、基本的な治療を含む非感染性疾患に対する質の高いケアの利用を支援する試験的事業に注力することからはじめ、持続可能で拡大可能な解決策によって、ケア、医薬品、テクノロジーの利用をさらに推進していきます。また、世界銀行グループは、資金調達や規制をはじめとするケアの提供に立ちはだかる障壁に関して、政府と継続的に協働することで、国家レベルの試験的事業を強化していきます。
- **連携と協働の拡大:**私たちはケア利用に存在するギャップに対処し、ベストプラクティスを共有し、解決策を進展させる新たな施策を探求していきます。同業社として、また時には競合社としてこうした取り組みは必ずしも容易ではないものの、これらの疾病に対処することによる利益のために私たちの業界は丸となって協働す

ることができると考えています。つまり、体系的に連携し、それぞれの企業の能力やイニシアティブの枠を超えて検討していきます。

- **自社外の強みの模索:**現在の取り組みに付加価値をつけ、また必要に応じて新しいイニシアティブを創出しながら、私たちはケア提供に関する障壁のすべてを理解するために幅広く協働していきます。私たちはパートナーの個々の強みや能力を活かしながら、主要な各非感染性疾患に関するケアの供給と利用可能性を改善する、効果的なパートナーシップを構築するために慎重に耳を傾けます。
- **疾患別パートナーシップ:**私たちが最初に焦点をあてる疾患はがんです。私たちは国際対がん連合の「City Cancer Challenge 2025(シティ・キャンサー・チャレンジ)」に創立パートナーとして参加し、指定された低所得都市において効果的かつ持続可能ながん治療を提供するモデル開発を支援していきます。このパートナーシップを通じて、私たちは他のステークホルダーと協働しながら、各地域間でのがん治療薬やケアの利用において存在するギャップの解決策を考えていきます。また将来的には、がん以外の疾患に注力したパートナーシップの構築も可能と考えています。
- **厳密な測定及び完全な透明性:**私たちはボストン大学から参加する外部専門家、世界銀行グループ、国際対がん連合などと協力し、何が機能し、何が機能せず、そして私たちの取り組みが実際の現場において非感染性疾患に対してどのような影響を及ぼすかを評価し、継続的な報告を通して共有していきます。

Access Accelerated は、人々が求めるものに導かれながら、調和のとれた個々の取り組みを通じて提供され、そして幅広くダイナミックなパートナーシップにより推進されていきます。私たちは、住む場所に関わらず、人々がより長く健康的な人生を送れるよう支援していくことを目指していきます。

署名:企業名、ロゴ及び代表者サイン(省略)